

五中《二論食運信』



参考に盛り付けてね♪

令和 7年 1月 24日 NO.154

今日の給食は秋田県の郷土料理の「きりたんぽ汁」です。 秋田県では鍋料理として食べるため「きりたんぽ鍋」と呼 びます。きりたんぽはうるち米をつぶし、木の棒に巻き付け てちくわ状に焼き上げたものを、みそをつけて焼いて食べた り、鍋に入れたりして食べます。もともとは山で狩りをする 人たちの食事として食べられていたと言われています。

給食ではごぼうや鶏肉、きのこ、せりといった具だくさん の汁物にしてきりたんぽ汁をいただきます。



秋田県の郷土料理の きりたんぽ汁があ、きた(来た) もりもり食べて

《今日の献立》

牛乳

かしわごはん きりたんぽ汁 大豆と煮干しの甘辛和え



赤の食べもの	黄色の食べもの	緑の食べもの
血や肉になるもの	熱や力のもと	体の調子を整えるもの
牛乳	米 しらたき	にんじん
鶏肉	白いりごま	えのきたけ
大豆	砂糖	白菜
鶏肉	きりたんぽ	ごぼう
かえりじゃこ	でんぷん	まいたけ
	油	千寿葱
		せり